

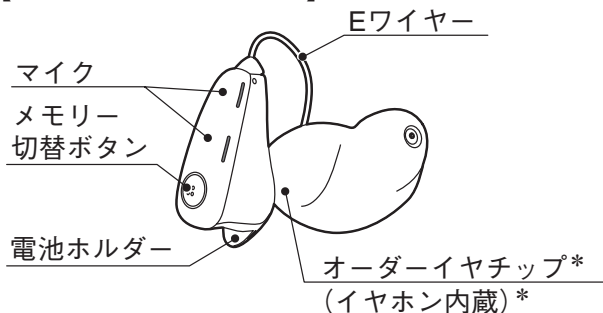
類別：機械器具 73 補聴器 管理医療機器 JMDN コード：41207000 一般的名称：デジタル式補聴器

販売名：補聴器 HB-W1YF *

【禁忌・禁止】

- 幼児などの手の届かないところに保管すること。
補聴器や電池は飲み込むと危険である。
- 大きな音で聞き続けられないこと。
大きな音で聞き続けると、さらに聞こえを悪くすることがある。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがある。
- 他人に補聴器を貸さないこと。
他人の耳を傷めることがある。
- かゆみやかぶれに注意すること。
体質によって、かゆみ・かぶれを生じる場合がある。
皮膚に異常を感じたときは使用を中止し、専門医に相談すること。

【形状・構造及び原理等】



寸法／質量： 3.63 × 1.86 × 1.04 cm／
約 8 g (EX パワーイヤホンの場合)
約 4 g (ミディアムイヤホンの場合)

材質：	本体	ABS 樹脂 ／パーフルオロ デシルアクリレート
	E ワイヤー	ナイロン系エラストマー ／パーフルオロ デシルアクリレート
	オーダーイヤチップ*	アクリル
	耳せん*	シリコンゴム

空気電池： PR48 (1.4 V) 1 個

原理： 音を適切な大きさに増幅して耳に伝えることにより聴力を補う。

【使用目的、効能又は効果】

身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とするデジタル式補聴器。

【品目仕様等】

90 dB 最大出力音圧レベル (ピーク値)：142 dB 以下
最大音響利得 (規準周波数)： 75 dB ± 5 dB
又は
90 dB 最大出力音圧レベル (ピーク値)：132 dB 以下
最大音響利得 (規準周波数)： 50 dB ± 5 dB

【操作方法又は使用方法等】

電池ホルダーに電池を入れ、本体を耳に装着します。
電池ホルダーを閉じます。
メモリー切替ボタンで、内部設定を使用したい設定に切り替えます。
使用を終えるときは、電池ホルダーを開けて、耳から外します。

【使用上の注意】

- この補聴器は、出荷時に 30 dB を超える音響利得 (規準周波数) がある。試聴に際して健常な聴力の方には大きな音に感じる場合がある。*
- 次の場合、補聴器の使用前、あるいは使用中は中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けること。
 - 耳漏、耳の中の痛み、難聴の進行、めまい、頭痛、耳の皮膚にかゆみやかぶれなどが認められるとき。
- 以下の診断・治療を受けるときは、補聴器を外すこと。
 - MRI (磁気共鳴画像診断装置) による診断
 - CT などの X 線を使用した診断
 - マイクロ波治療器など電磁波を利用した装置での治療
 - 放射線などによる治療
- 防水用耳せんとして使用しないこと。

この補聴器は、耳に装着した状態で、防水性能を備えているが、防水用耳せんとしては使用できない。水中に耳を浸けたり、シャワーを耳にかけたりすると、耳の中に水が入る場合がある。外耳道、鼓膜等に疾患がある場合は注意すること。

取扱説明書を必ず参照してください

- イヤホンの音口を濡らさないこと。
この補聴器は耳に装用した状態のときのみ、防水性能を有する。そのためイヤホンの音口を濡らすと、イヤホンの内部に浸水する。*
- 洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所での補聴器のつけ外しをしないこと。
- ヘアスプレーや香水等、気化する物を使用しないこと。
- ストーブのそば、直射日光の当たる場所、車の中などの温度の高くなるところや、浴室、加湿器のそばなど湿度の高くなるところに置かないこと。
- 内部をハリ、ピン、ペン先などでつつかないこと。
- 取扱説明書に従い、指定の電池を使用すること。
- 強力な磁気を帯びたものを接触させないこと。
- 耳せんが正しく取り付けられていない場合、耳せんが外れて、耳の中に残る恐れがある。
- 補聴器を砂地の上に置かないこと。
この補聴器は耳に装用した状態のときのみ、防じん性能を有する。そのため補聴器を砂地の上に置くと、イヤホンの内部に砂が侵入する。*
- 高圧の水流をあてないこと。*
- 高い水压をかけないこと。*
- 高温多湿環境に長時間さらさないこと。*
- 海水、日焼けローション、シェービングローション、整髪料、育毛剤、化粧水、香水、ヘアカラー、温泉水など、真水や水道水以外の液体に触れさせないこと。*
- 電池ホルダーを閉めるとき、毛髪、ゴミなどを挟むと、防水・防じん性能が一時的に低下するので、注意すること。*
- 水泳や入浴後は、綿棒などで耳内の水を除去してから、装用すること。*

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

直射日光の当たる場所、高温・多湿の場所を避け、室温で保存すること。

電池寿命 約 330 時間 (EX パワーイヤホンの場合)
 約 350 時間 (ミディウムイヤホンの場合)

電池寿命は、使用条件によって異なる場合がある。

耐用期間 [自己認証(当社データ)による]
本体 5 年

【保守・点検に係る事項】

補聴器本体や電池を、タオル等を使用してお手入れをしてください。詳細は、取扱説明書の「使い終わったら」の章を参照してください。

- 防水・防じん性能を維持するため、1 年間有効の防水点検を、1 年に 1 回行うこと。*

【包装】

片耳または両耳一式／1 箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

リオン株式会社

〒 185-8533 東京都国分寺市東元町 3-20-41

TEL : 042-359-7880 (代表)

FAX : 042-359-7441

製造業者

リオン株式会社

リオンテクノ株式会社

武蔵リオン株式会社

アルファリオン株式会社